

学校だより 3月号



# みなみたなか

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」



令和4年3月1日  
練馬区立南田中小学校  
校長 原田 知樹

## 体験からの学び …1年間を振り返って

校長 原田 知樹

桃の花の開花が進むにつれて、段々と暖かくなってきました。学校の池では、これまで水底の落ち葉に身を隠しながら、寒さにじっと耐えていた金魚やモツゴ（クチボソ）たちが姿を見せるようになり、日の光を浴びながら気持ちよさそうに泳いでいます。

さて、いよいよ、年度の締めくくりの3月を迎えました。3月の登校日数は、1年生から5年生までが17日、6年生が18日となっています。修了式、卒業式までのカウントダウンは始まっていて、今の学年としての学校生活は、残り少なくなっています。そのことを子供たちと共に改めて確認し、子供たちも私たち学校も、全力投球で毎日を過ごしていくように努めていきます。3月は、学習のまとめだけでなく、学校生活のまとめをしていく月でもあります。子供たちには、キャリアパスポートを活用しながら、この1年間の自己の歩みを振り返り、一人一人が内省することで現在の学年に一区切りをつけ、さらには、次のステージへの夢や希望、目標を抱けるようにしていきたいと思えます。キャリアパスポートは、お子さんが記入後、一度、お家へもって帰ります。保護者の皆様には、ぜひ、お子さんと一緒にこれを見ながら本年度のお子さんの学びを振り返り、認め励ましてください。また、コメント欄にはお言葉をご記入いただきますよう、お願いいたします。

この1年間を振り返ると、依然、コロナ禍により、学習活動に制限等が入ることもありました。そのような中でも本校では、「できることを考える」「できるように考える」を大切にして、日々の教育を展開していきました。特に、大きな学校行事である「ナンタナ体育学習発表会」「ナンタナ音楽学習集発表会」「6年生の岩井移動教室」が実施できたことは、子供たちの健やかな成長において、大きな意義があったと思えます。

学校行事を成功させるためには、学年や学級が一つの目標に向かって、一人一人が心を一つにして取り組むことが求められます。その過程においては、子供同士のかかわり合いが必然であり、話し合いや協議、準備や練習の積み重ねがあります。また、役割としては、力強く集団をリードしていかなければならない時もあるれば、自分の考えとは違っていても、相手の立場や置かれている状況を察した振る舞いをしなければならない時もあるでしょう。つまり、独りよがりではなく、常に周りの人や周りのことを考えながら行動していくことで、集団としてみんなの心が一つになるのです。心が一つになったときには、思いがけず何倍もの力が出て、行っている側も見ている側も、双方に感動をもたらすことでしょう。そして、集団の中で人とかかわっていくからこそ、思いやりや協力の心、仲間を信頼する気持ちなども育まれていくのです。今年度、実施した上記の学校行事においても、まさに、これらのことが当てはまりました。また、ここでは取り上げなかった児童会活動や社会科見学など、他の学校行事についても同様です。この学びは、座学ではなかなか身に付けることが難しい、学校行事における様々な体験があってこそこの学びです。

令和3年度、社会状況が安定していない中でも、毎日の落ち着いた学習をはじめ、このような教育活動もできたことは、保護者や地域の皆様からのあたたかい見守り、お力添えをいただけたからだと思っています。感謝を申し上げます。

学校標語「笑顔かがやき 優しさいっぱい」を掲げて、3年目を終えようとしています。今年度も、子供たちの美しい行いから、色とりどりの美しい花々が開きました。次年度も、きらきらと輝く笑顔の花、優しさの花、そして、心の花が満開に咲き誇るように、皆様でご協同・ご協働いただけたら幸いです。この1年間、ありがとうございました。

### 【新型コロナウイルス感染症の予防について】

お子さん自身やご家族が発熱している、または、咳や鼻水等の風邪症状等がある場合には、無理をなさらず、ご家庭で休養を取るようしてください。お子さん自身の体調維持・管理のため、そして、学校内での感染拡大防止のためにも、何とぞ、ご協力をお願いいたします。

# 3月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
2/28	3/1 学級の時間 保護者会(5,6) 5 5 5 5 4 4	2 5 5 5 5 5 5	3 心ふれ 学級の時間 地域未来塾 5 5 6 6 6 6	4 SC 学級の時間 5 5 6 6 6 6	5	6
7 心ふれ 全校朝会 委員会 大掃除旬間始 4 5 5 5 5 5	8 学級の時間 5 5 5 6 6 6	9 4 4 4 4 4 4	10 心ふれ 集会 社会科見学(4) 地域未来塾 5 5 6 6 6 6	11 SC 学級の時間 6年生を送る会 5 5 6 6 6 6	12	13
14 心ふれ 学級の時間 クラブ 4 5 5 6 6 6	15 学級の時間 5 5 5 5 6 6	16 保護者会(み) 5 5 5 5 5 5	17 心ふれ 学級の時間 宿泊学習 代替遠足(み) 地域未来塾 5 5 5 5 5 5	18 SC 学級の時間 大掃除旬間終 5 5 5 5 5 5	19	20
21 春分の日 5 5 5 5 6 5	22 学級の時間 卒業式準備(5) 4 4 4 4 4 6	23 給食終 卒業式予行(6) (6年生のみ 15:00 最終下校) 4 4 4 4 4 4	24 心ふれ 修了式 0 0 0 0 0 4	25 卒業式 0 0 0 0 0 4	26 春季休業日開始	27
28	29	30	31	4/1	2	3

※ SC：スクールカウンセラー出勤日 心ふれ：心のふれあい相談員出勤日

※ 各日の数字は授業時数です。1番左が1年生、1番右が6年生です。

※ みなみん学級の下校時刻については学級で配布した月行事予定表をご確認ください。

## 【3月の生活目標】

### 感謝の気持ちを つたえよう

今年度も、子供たちは多くの経験や学びにより成長してきました。学年が終わる3月、子供たちには、自身の成長を振り返ると同時に、自分たちの成長を支えてくれた方々への努力や気持ちにも気付いてほしいと思います。その気付きによって、「人は互いに支え合いながら生きていく」ということを改めて感じ、もう一回り成長していくことでしよう。

学校では、子供たちが気付いたことを、感謝の気持ちに、感謝の気持ちを感謝の言葉にして伝えることの大切さについても指導していきます。

(生活指導主任 江澤 充)

## 【6年生を送る会について】

例年、卒業生の門出を祝う「6年生を送る会」は、体育館に全校児童が集まり実施しています。しかし、今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、全校児童が揃って実施することができません。そのため、6年生が待っている体育館に、1～5年生とみなみん学級が、1学年ずつ順番に行き、出し物を披露する形で会を実施します。6年生も、全ての学年に向けて、お礼の出し物を披露します。どの学年も、出し物の準備や練習に励んでいるところです。

いつもとは違う形ですが、学校全体で6年生をお祝いする気持ちは同じです。卒業間近の6年生にとって、思い出に残るような会にしたいと思います。

(特別活動部主任 疋田 岳)

## 【愛のハガキ運動】のお礼】

学校だより12月号と1月号でお知らせしていただいた「愛のハガキ運動」に、ご協力いただきまして、ありがとうございました。皆様からご寄付いただいた郵便ハガキの枚数等は、以下の通りです。

○ 未使用の郵便ハガキ 68枚

○ 未使用の切手 340円分

皆様からのご寄付は、2月28日(月)に愛のハガキ運動事務局にお渡しいたしました。今後、事務局を通して、点字図書館業務・中途失明者歩行訓練・生活訓練・障害者スポーツ大会開催事業・障害者団体の活動資金等の援護に役立たせていただきます。

南田中小では、引き続き、未使用の郵便ハガキや切手を募集していきます。ご協力いただけるものがありましたら、各担任までよろしくお願いたします。

## 【今年度の校内研究について】

今年度は、「主体的に学びに向かい、関わり合う児童を育てる」という研究主題で、外国語・外国語活動の研究を進めてきました。一昨年度と今年度、外国語・外国語活動の研究に取組み、今年度は実質2年目のまとめの年となりました。授業参観の仕方や授業後の研究協議の工夫を工夫しながら、児童が外国語に慣れ親しみ、自分からすすんでコミュニケーションを図ろうとする授業の工夫について、全教職員で学びました。

コロナ禍でも、児童がコミュニケーションを図る手段として、タブレットの活用を積極的に導入するなど、新たな取組にも挑戦しました。今年度学んだことは、来年度に生かしながら、よりよい授業づくりを目指していきます。

(研究推進委員長 原 多紀)